

事案番号：
申立人：
被申立人：

証 拠 説 明 書

年 月 日
(西暦で記入)

公益財団法人日本スポーツ仲裁機構 御中

(被) 申立人

印

号証	標目	原・写	作成年月日	作成者	立証趣旨

以上

(証拠説明書作成にあたっての注意事項)

- (注1) 「号証」欄には、申立人が作成する場合には、「甲●」、被申立人が作成する場合には、「乙●」と番号を記入してください。
- (注2) 証拠書類の名称を記載してください。
- (注3) 「原・写」欄には、提出する証拠書類が原本の場合は「原」と記入し、写し(コピー)である場合は「写」と記入してください。
- (注4) 「立証趣旨」には、この書類によって証明する事実が何かを簡潔に記載してください。

(証拠説明書記入例)

号証	標目	原・写	作成年月日	作成者	立証趣旨
甲1	決定書	写	20XX年X月X日	被申立人	20XX年X月X日に被申立人の～という決定があったこと。
